

ソフトテニスの復活へ!!

広報連絡委員
鈴木 克幸



私は、永年ソフトテニスを通じてきた経験、資格を生かして、ジュニアクラブのコーチの一員として、子どもたちの指導、育成のお手伝いをしています。

かつて、役場敷地内にテニスコートがあった頃の町民テニス大会には、数十人の参加があり、技術等級別や年齢別にクラス分けをして覇を競い合ったものでしたが、今や、愛好者の激減により町民大会の開催すら危なくなつてしまいました。要因はいろいろ考えられますが、ひとつに、中高生の部活動の衰退があります。顧問の先生方の時間外労働、休日出勤等の問題もあり、学校によつては男子のみ、あるいは女子のみの部活動になってしまつており、ソフトテニス経験者の減少に繋がっています。

そんな愛好者の減少に危機感を持った野木町ソフトテニス連盟では、一般の愛好者を募ると共に、今から二年前に小学生を対象とした「野木ジュニアソフトテニスクラブ」を立ち上げました。教育委員会や中学校の協力により、土曜日の午後に野木第二中学校のテニスコートが借りられることになり、入会を募ったところ予想を超える30名からの応募がありました。ところが、早速手続きを進めクラブをオープンし、指導

を開始したものの、思ったように子どもたちが上達せず、教える難しさ、理解してもらえないもどかしさ等、指導力不足を痛感したコーチ陣は、自らが指導者講習会に参加したり、指導書を読みあさり、ミーティングを重ね、時にはぶつかり合いながら指導、育成に取り組んでまいりました。結果、指導力の向上により成果も出始め、子どもたちのやる気にも繋がり、県の選手権大会に出場できるまでに成長してまいりました。口コミにより会員もすでに50名に達し、嬉しい悲鳴となつております。クラブでは、育成方針である「スポーツマナーによる人間形成」を目指して、「時にはやさしく」「時には厳しく」多くのソフトテニス愛好者を育てようと、父兄を巻き込んでのクラブ運営に努力を重ねています。



※詳しくは「野木ジュニアソフトテニスクラブ」ホームページをご覧ください。

野木ブランド紹介⑩
「ひまわりピッツァ」

野木町を鮮やかに彩る町花ひまわりをイメージして作られたデザートピッツァです。

ピッツァの生地には、栃木県産小麦「ゆめかおり」と天然酵母を使用し、もちもちの食感となつています。また、カスタードソースをベースに、花びらに見立てたマンゴーとピーチがさわやかな味わいです。ひまわりの真ん中は、チョコレートアイスに本物のひまわりの種がトッピングされ、見た目もかわいらしいフォトジェニックなピッツァです。暑い夏はもちろんですが、これからの季節、肌寒い日に暖かい店内で食べるデザートピッツァはまた格別です。

野木ブランドとして新たに認定された「ひまわりピッツァ」は、野木町煉瓦窯に隣接するホフマン館内のこびとカフェにて絶賛販売中。ぜひ、足をお運びいただき、ご賞味ください。

ひまわりピッツァ
¥880(税込み)



こびとカフェ
野木町大字野木 3324-10
☎(54)4555